## **なぜ「ChatGPT＋RAG」では難しいのか？**

### 

### **① データの収集・統合ができない**

* ChatGPT自体は **SNSやレビュー、アンケートなどの実データを自動で収集・更新する仕組みを持っていません。**
* 当社のサービスは、X、Amazon、YouTube、アンケート、社内CSデータなど**様々な実データソースから、定常的に最新データを自動収集・管理**しています。これが大前提の違いです。

### **② 品質管理向けの構造化・分類・スコアリングができない**

* ChatGPTは「自由な文章回答」は得意でも、品質課題の**分類・傾向集計・ランキング・時系列分析・優先度スコア付与**といった品質管理向けの可視化機能は標準では持ちません。
* 当社は品質課題を
  + 「破損」「誤動作」「初期不良」「異音」「説明不足」など**分類体系化**
  + 登場頻度・増減傾向の**時系列集計**
  + 優先度スコアの**自動計算**といった「品質業務に使える構造化分析」に特化しています。

### **③ ノイズ除去・除外処理ができない**

* SNSデータには大量のノイズ（宣伝、無関係投稿、皮肉、重複など）が含まれます。
* 当社は**専用の除外テンプレートやノイズフィルター**を設計して、品質課題に本当に関係する声だけをAIに届けています。  
  ChatGPT単体ではこうした「前処理・整形」機能はありません。

### **④ 定期レポート・共有・履歴管理ができない**

* 品質会議資料、週次レポート、他部門との共有リンク・PDF出力といった**業務で必要なアウトプット自動化**はChatGPTには標準機能として存在しません。
* 当社は品質管理の\*\*実務プロセスに合わせた「運用できる仕組み」\*\*を備えています。

### **⑤ そもそも自社固有データを直接学習していない**

* ChatGPTはオープンな大規模言語モデルですが、御社の実際のSNS投稿、レビュー、CS履歴など**御社専用の実データを活用して学習・分析する仕組みは持ちません**。
* 当社は御社の実データを直接取り込んだうえでAIが学習・分析するため、\*\*「御社専用の分析エンジン」\*\*として機能します。

## **✅ まとめると**

| **機能** | **ChatGPT** | **当社サービス** |
| --- | --- | --- |
| データ自動収集 | ❌ | ✅ |
| 品質課題分類 | ❌ | ✅ |
| ノイズ除去 | ❌ | ✅ |
| 時系列推移可視化 | ❌ | ✅ |
| レポート作成 | ❌ | ✅ |
| リスクアラート | ❌ | ✅ |
| 組織内共有機能 | ❌ | ✅ |
| 自社固有データ利用 | ❌ | ✅ |

**👉 つまり「ChatGPT単体＝便利なAI辞書」ですが、  
当社サービス＝実務に組み込める「品質管理専用AIシステム」です。**